

自治体・協議会名	愛知県バス対策協議会
評価対象事業	地域間幹線系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・事業評価票を補助対象系統ごとに運営主体が記載し、関係自治体に回付、作成する手法を取り入れることで、関係自治体間の情報・意見交換に活用されていることが確認できました。
- ・関係自治体の協議会においても、地域間幹線系統の利用状況等について情報交換を行う仕組みを構築し、好事例を自治体及び事業者間で共有しています。

期待する取組

- ・地域間幹線系統については、市町村への情報共有にとどまらず、関係する市町村担当者や事業者を交えた路線検討会を設置するなど、近隣県を参考に具体的な検討をお願いします。
- ・自治体と交通事業者が連携した地域公共交通活性化事業の実施など、広域連携事業を展開されることを期待します。
- ・引き続き「あいち公共交通ビジョン」に基づいた関係者の連携のもと、広域的な公共交通ネットワークが構築されることを期待します。